

千葉県立中央博物館収蔵・岩佐亮ニコレクション（浮世絵）

千葉県立中央博物館 上席研究員

御 巫 由 紀

千葉県立中央博物館では、故岩佐亮二元教授（園芸学科育種学研究室）のご生前、三位正洋教授のご紹介で平成9年に、浮世絵126点、和漢書約130点の資料を購入させていただき、またあわせて約860点の昭和・平成の書籍をご寄贈いただきました。平成15年に岩佐元教授はご逝去されましたが、長女・大井園子様よりご自宅に残っていた浮世絵1点（歌川豊国（三代）「市美弥景姿の福眞員」）が翌年、寄贈されました。本コレクションは平成12年企画展「植物画の世界～園芸植物とプラントハンター～」等で展示し、また、中央博物館ホームページ<http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>でも「デジタルミュージアム・浮世絵に見る江戸時代の園芸」

として公開して好評を得ています。

平成19年には千葉県立美術館学芸課長・浅野秀剛氏（現在は大和文華館館長）のご協力により、浮世絵127点を詳細に調査しました。その結果、コレクションの内訳は歌川豊国（三代）等のオリジナル72点、後年複製された木版画33点、カラー印刷による複製画22点でした。浅野氏によれば最も注目すべき資料は、文化年間（1804～1818）に制作された堤秋月（琳好齋秋月）の「大黒の植木売り（仮題）」で、これが岩佐亮ニコレクションの中では最も古いものです。堤秋月はあまり知られていませんが千葉にゆかりのある絵師で、県内に絵馬等も残っているということです。

題	作者等	描かれた植物	制作時期	備考	登録号
「蘭花園」	管造昇（天水道昇）	ラン	元禄年間頃（1688～）	複製木版（雑誌「国華」？）	115
「庭の菊おやしき風」	影花堂 西村重長	キク	享保年間（1716～1736）	複製木版（手彩色）	70
「新吉原座敷けんずもう」	古山師政	タケほか	寛保・延享・寛延頃（1741～1751）	複製木版（足立版）	124
「浮絵新吉原之図」	鳥居清満（版元：西村屋）	サクラ、マツ	宝暦年間（1751～1764）	複製木版	128
「かほよばな」	鈴木春信	セキチク、カキツバタ	江戸後期	複製木版	16
「髪洗い」	鈴木春信	カキツバタ	江戸中期	複製木版	24
「三十六歌仙 中納言朝忠」	鈴木春信	盆栽	明和年間（1764～1771）	複製木版（足立版）	58
「見立鉢の木」（片面、左のみ）	鈴木春信	マツ、ウメ（鉢木）	不明（江戸時代）	カラー印刷	107
「めだかすくい」	鈴木春信	コウホネ、カキツバタ	不明（江戸時代）	複製木版	109
「ハツ橋」	鈴木春信	カキツバタ（八橋）	不明（江戸時代）	複製木版（雑誌「国華」）	111
「見立鉢の木」（両面）	鈴木春信	マツ、ウメ（鉢木）	不明（江戸時代）	カラー印刷	116
「見立ハツ橋」	鈴木春信	カキツバタ（八橋）	不明（江戸時代）	複製木版	118
「風流六哥仙 僧正遍照」	鈴木春信	ハス	明和年間（1764～1771）	複製木版	82
「蟻狩り」	鈴木春信	コウホネ、カキツバタ	明和5年（1768）	カラー印刷（平木コレクションから複製）	97
「役者絵二代目市川高麗蔵と山下金作」	一筆斎文調	ウメ	明和6年（1769）	複製木版	121
「かき屋御せんじ茶」	一筆斎文調	セキショウ？	江戸後期、1770年頃	複製木版	15
「中あふみや内 半太夫」	一筆斎文調	マツ、キク	明和年間末（1770年頃）	複製木版（足立版）	69
「小なつ 高むら」	一筆斎文調	スカシユリ	不明（江戸時代）	複製木版	119
「菊見」（仮題）	磯田湖龍齋	キク	安永初期、元～2年（1772～1773）	複製木版	29
「品川君姿八景」	北尾重政	シャクヤク	安永5年（1776）頃	複製木版（足立版）	46
「蚊遣り」	磯田湖龍齋	カキツバタ	不明（江戸時代）	カラー印刷	25
「座敷八景 鏡たいのあきのつき」	勝川春山	盆景	天明後期～（1780～1790頃）	複製木版	39
「芝居絵 一寸徳衛 市川門之助」	北尾政演（戯作家 山東京伝）	ハギ、マツ	天明年間（1781～1788）	カラー印刷	6
「菖蒲の池」	鳥居清長	ハギ、ハナショウブ	不明（江戸時代）	複製木版（足立版）	123
「風俗東之錦（植木福寿草売り）」	鳥居清長	フクジュソウ、ウメ、マツ	天明3～4年（1783～1784）頃	複製木版（足立版）	84
「風流花之香遊下」	喜多川歌麿	ハギ	天明年間（1781～1788）	カラー印刷	81
「庭中の涼み」	喜多川歌麿	マツほか	天明8～寛政2年（1788～1790）頃	複製木版（五葉版）	59

「四季の美人 蛭狩り」	栄松齋長喜	カギツバ	寛政年間 (1789~1801) 中期	複製木版(足立版)	125
「菊見の美人」	歌川豊国(初代)	キク	江戸後期、寛政年間 (1790年頃)	複製木版(雑誌「国華」)	28
「浮世源氏八景 明石秋月」	鳥文斎栄之	盆景	江戸後期、1790年代	複製木版(大正5年4月)	7
「六歌仙 小町」	鳥文斎栄之	マツ、サクラほか	不明 (江戸時代)	複製木版	117
「写生図」	圓山応挙(版元:西村総左衛門)	ツツジ	江戸	カラー印刷	47
「五節集」	勝川春潮	キク、マツ	寛政3~4年 (1791~1792)	カラー印刷	35
「浴恩園 松平定信庭園図」	作者不明	サクラ、マツほか	江戸	カラー印刷	102
「初日の出」	栄松齋長喜	フクジュソウほか	寛政年間中期(1794~1795)	複製木版(足立版)	78
「郭中美人競 松葉屋染山」	鳥高齋栄昌	サクラ	江戸後期	カラー印刷	23
「松葉屋 瀬川」	喜多川歌麿	ハナショウブ	享保年間 (1801~1804)	カラー印刷	100
「千代鶴」	喜多川歌麿	マツ、セキショウ?	不明 (江戸時代)	カラー印刷	120
「大黒の植木売り(仮題)」	堤秋月(琳好齋秋月)(版元:鶴屋金助)	フクジュウ、ウメほか	文化年間 (1804~1818)	オリジナル	50
「坂東三津五郎の最明寺時頼と中村芝翫の源左衛門妻白妙」	歌川豊国(初代)	マツ、ウメ(鉢木)	文政年間前期 (1818~)	オリジナル	74
「伝心画鏡」	葛飾北斎	フクジュウ、ウメ、ピロ、コウホネ、キキョウ、カギツバ、ボタン	文政元年 (1818)	オリジナル	60
「黄鳥長春」	葛飾北斎	イザヨイバラ	江戸後期	カラー印刷	31
「萬年春寿」	葛飾北斎?	盆栽	不明 (江戸時代)	複製木版	101
「江戸名所尽 梅屋敷臥龍梅開花ノ図」	溪斎英泉(版元:万吉)	ウメ、マツ	天保年間 (1830~1843)	オリジナル	10
「東海道五十三次之内 鞠子 名物茶店」	歌川広重(初代)	ウメ	天保3~6年 (1832~1835)	カラー印刷	62
「東都名所 亀戸梅屋舗ノ図」	歌川広重(初代)(版元:佐野屋喜兵衛)	ウメ	江戸後期、1830年代終わり頃へ	オリジナル	22
「五節文章 菊月の文」	胡蝶園春升(版元:田中)	キク	弘化年間 (1840年代)	オリジナル	36
「五節句之内 九月重陽の菊」	溪斎英泉	キク	天保14~弘化元年 (1843~1844) 頃	オリジナル	33
「江戸名所 亀戸天満宮」	歌川広重(初代)(版元:有田屋)	フジ、マツ	弘化1~3年頃 (1844~1846)	オリジナル	21
「小倉姫百人一首 持統天皇」	歌川国芳	マツ、ウメ(鉢木)	弘化1~3年頃 (1844~1846)	オリジナル	14
「鉢の木」	歌川国芳	マツ、ウメ(鉢木)	天保15~弘化3年 (1844~1846)	オリジナル	75
「田舎源氏見立」	歌川広重(三代)	サクラ、マツほか	嘉永年間 (1848~1854)	オリジナル	79
「江戸名所之内 浅き観世音雷神門」	歌川国綱	マツ	嘉永年間 (1848~1854)	オリジナル	42
「春のあした 生花稽古」	歌川豊国(三代)	ウメ、ツバキ	嘉永年間 (1848~1854)	オリジナル	72
「市美弥景姿の福晶展」	歌川豊国(三代)	フクジュソウ、ウメ、マツ、マツバランほか	嘉永年間 (1848~1854)	オリジナル	129
「役者雨宿図」	歌川豊国(三代)(一陽齋)(版元:えびすや)	ウメほか	嘉永年間 (1848~1854)	オリジナル	113
「春宵梅ノ宴」	歌川豊国(三代)(版元:林庄)	ウメ、ツバキ、フクジュソウ、スイセンほか	嘉永年間 (1850頃)	オリジナル	48
「新版箱にわつくし(おもちゃ絵)」	歌川芳綱(一長齋)(版元:上州屋岩蔵)	マツほか	嘉永6年 (1853) 6月	オリジナル	76
「四季花くらべの内 秋」	歌川豊国(三代)(版元:辻安)	オミナエシ、ススキ、フヨウ、シバ、キキョウほか	嘉永6年 (1853)	オリジナル	49
「名所江戸百景 堀切花菖蒲」	歌川広重(初代)	ハナショウブ、マツ	安政年間 (1854~1859)	複製木版	91
「清書七伊呂姿 千」	歌川豊国(三代)	マツ、ウメ(鉢木)	安政年間 (1854~1859) 頃	オリジナル	54
「名所江戸百景 千駄木団子坂花屋敷」	歌川広重(初代)	サクラ、マツ	安政3年 (1856)	カラー印刷	53
「名所江戸百景 飛鳥山 北の眺望」	歌川広重(初代)(おそらく初代広重)	サクラ	安政3年 (1856)	カラー印刷	3
「名所江戸百景 綾瀬川鐘ヶ淵」	歌川広重(初代)	ネムノキ	安政4年 (1857)	カラー印刷	5
「名所江戸百景 亀戸梅屋舗」	歌川広重(初代)	ウメ	安政4年 (1857)	カラー印刷	19
「名所江戸百景 深川八まん山びらき」	歌川広重(初代)	サクラ、マツ	安政4年 (1857)	カラー印刷	85
「江戸名所百人美女 かやば町」	歌川豊国(三代)(コマ絵は歌川国久)(版元:藤岡屋慶次郎)	ウメ、ナンテン、マツ、オモト	安政4年 (1857) 11月	オリジナル	26
「名所江戸百景 秋葉の境内」	歌川広重(初代)	カエデ、マツ	江戸後期	カラー印刷	4
「名所江戸百景 真間の紅葉 手古那の社總まし」	歌川広重(初代)	カエデ、マツ	安政年間	カラー印刷	104
「色紫梅蝶頭氏五節句月夜之雨さつきのハツはし」	歌川国貞(二代)(版元:山口藤兵衛)	カキツバタ(八橋)	安政5年 (1858) 3月	オリジナル	112
「草花植木づくし(おもちゃ絵)」	歌川芳藤(版元:文正堂)	ボタン、キク、スイセン、マツ、アジサイほか	安政5年 (1858) 2月	オリジナル	56
「四代目尾上菊五郎の顔世御前、三代目沢村田之助の彦太夫娘おおくみ、初代中村福助の早野勘平」	歌川豊国(三代)(版元:イセ芳)	マツ	安政6年 (1859) 5月	オリジナル	51
「江戸名勝図會 亀井戸天神」	歌川広重(二代)	フジ、マツ	文久年間 (1861~1862頃)	オリジナル	12
「江戸名勝図會 染井」	歌川広重(二代)	キク、マツ	文久元年~元治元年 (1861~1864)	オリジナル	57
「菊に黄鳥」	歌川国貞(版元:宝来舎)	キク	江戸後期、幕末(酉年、1861?)	複製木版	30
「東都三十六景 亀戸天満宮」	歌川広重(二代)	フジ、マツ	文久2年 (1862)	オリジナル	66
「江戸紫ゆかりの菊盛」	歌川国綱	キク、マツ	文久2年 (1862) 9月	オリジナル	11
「江戸自慢三十六景 堀きり花菖蒲」	歌川豊国(三代)(人物)・広重(二代)(背景)	ハナショウブ、マツ	元治元年 (1864)	オリジナル	13
「南港松の隠い」	歌川豊国(三代)・広重(二代)	マツ、シュロ、サボテンほか	元治元年 (1864)	オリジナル	105
「江戸自慢三十六景 深川八まん 牡丹」	歌川豊国(三代)・広重(二代)(版元:平野屋)	ボタン、マツ	元治元年 (1864) 7月	オリジナル	86
「三十六花撰 東京堀切花菖蒲」	喜斎立祥(二代広重の改名)(版元:篤吉)	ハナショウブ、マツ	慶応2年 (1866) 寅七改	オリジナル	67
「三十六花撰 東都入谷朝顔」	喜斎立祥(二代広重の改名)(版元:篤吉)	アサガオ	慶応2年 (1866)	オリジナル	68
「東京名勝図會堀切里花せうぶ」	歌川広重(三代)	ハナショウブ、マツ	明治元年または2年	オリジナル	92

「亀戸梅屋敷」	歌川広重(三代)	ウメ	明治	オリジナル	18
「亀戸天神の社」	歌川広重(三代)	フジ、マツ	明治	オリジナル	20
「朝顔」	歌川広重(三代)(注※ 広重二代の可能性もあり: 浅野秀剛氏)	アサガオ	幕末～明治	オリジナル	1
「東京三十六景 亀井戸臥竜梅」	昇齋一景	ウメ、マツ	明治初期	オリジナル	61
「東京三十六景 堀切花しようふ」	昇齋一景	ハナショウブ、マツ	明治初期	オリジナル	93
「志ん板榎木づくし(おもちゃ絵)」	歌川国晴(版元: 児玉弥吉)	フジ、マツ、ボタンほか	明治 10～30 年頃	オリジナル	40
「梅花集番付」	染井 伊藤留次郎	ウメ(品種名)	明治 11 年 10 月	オリジナル	127
「新柳二十四時 午後二時」	大鉄芳年	ウメ(実)	明治 13 年	オリジナル	43
「東京真画名所図解 堀切」	井上安治 東京	ハナショウブ、マツ	明治 15 年頃	オリジナル	65
「花鳥競 はせお 鶯 鶉」	琳齋	バショウ、アサガオ、オオハコ	明治 15 年	オリジナル	27
「名譽色咲分 尾州楼小町 仲の町メ子」	楊洲周延(影: 宗岡)	ウメ、タケ	明治 16 または 17 年	オリジナル	110
「雪月花 野州 佐野雪 西明寺佐野源左衛門 妻白妙」	楊洲周延(版元: 小林鉄次郎、画工: 橋本直義)	マツ、ウメ(鉢木)	明治 18 年 3 月	オリジナル	55
「花やしき秋のはなぞの」	歌川広重(三代)	マツ	明治 20 年代	オリジナル	73
「新版はちうへ尽(おもちゃ絵)」	作者不明(版元: 綱島亀吉)	サクラ、マツ、ボタン、ウメほか	明治 21 年 4 月 20 日	オリジナル	77
「風俗三十六相 かいたさう」	大鉄芳年(版元: 綱島亀吉)	フクジュソウ、ウメ	明治 21 年	オリジナル	83
「秋園の菊花」	楊洲周延(版元: 永松作之助)	キク、カエデ、マツ	明治 21 年 9 月	オリジナル	44
「佳人音曲之図」	楊洲周延(版元: 横山良八)	キクほか	明治 21 年	オリジナル	17
「皇国貴顕鑑」	作者不明(版元: 綱島亀吉)	ツバキ、ウメ、スイセン	明治 22 年	オリジナル	34
「新版うえ木尽(おもちゃ絵)」	歌川国利(版元: 森末順三郎)	ボタン、アサガオ、ツバキ、マツ、オモトほか	明治 22 年 10 月	オリジナル	8
「東風俗 福つくし 福わらひ」	楊洲周延	フクジュソウ、ウメ	明治 22 年	オリジナル	88
「東風俗 福つくし ふくどく」	楊洲周延	マツ	明治 22 年	オリジナル	89
「富家之別荘」	楊洲周延(版元: 影銀)	サクラほか	明治 22 年 4 月	オリジナル	80
「浴恩園千秋館之図」	瑞雨(縮写)	サクラ、マツほか	明治 23 年 2 月 10 日	カラー印刷(「風俗画報」)	114
「教育女礼式之図」	東洲勝月	ボタンほか	明治 23 年	オリジナル	32
「女礼式之図」	楊齋延一	ウメ、ツバキほか	明治 23 年 12 月	オリジナル	71
「東風俗年中行事 五月」	楊洲周延(版元: 長谷川国吉)	ハナショウブ、マツ	明治 23 年	オリジナル	37
「東風俗 福つくし 福寿草」	楊洲周延	フクジュソウ、ウメ	明治 23 年	オリジナル	87
「東風俗福つくし ふくりん」	楊洲周延	アサガオ、マツ	明治 23 年	オリジナル	90
「江戸風俗十二月の内 九月染井菊違りの元祖」	楊洲周延(版元: 横山良八)	キク、マツ	明治	オリジナル	9
「三十六佳撰目次」	作者不明(版元: 秋山武右衛門)	サクラ、カエデ	明治 26 年	オリジナル	38
「新版盆栽庭尽(おもちゃ絵)」	作者不明(版元: 松野米次郎) 越米版	サクラ、マツほか	明治 28 年	オリジナル	98
「東京名所 堀切菖蒲井二梅若塚」	長野利助(版元: 大阪 森川柔三郎)	ハナショウブ、マツ	明治 31 年	オリジナル	64
「東京名所 団子坂のきく」	楊洲周延(版元: 勝木吉勝)	キク	明治 35 年 2 月 10 日	オリジナル	63
「室町千代紙」	いせ辰、室町千代紙	ススキ、ウメ、キク	大正以降	オリジナル	108
「四季の庭(仮題)」	作者不明	サクラ、カエデ、ウメ、ツツジ、フジ、ボタンほか	大正以降	オリジナル	45
「獅子八重」	其堂(東京旭豊園)	アサガオ	大正元年 9 月 1 日	オリジナル	41
「風鈴映獅子牡丹」	其堂(東京松岡長義)	アサガオ	大正 2 年 8 月 80 日	オリジナル	95
「青林風抱変化葉濃紅総風鈴獅子」	其堂(東京野集園)	アサガオ	大正 2 年 8 月 27 日	オリジナル	52
「牡丹」	河原崎栄堂、芸紳堂版、摺・新味、彫・長島	ボタン	昭和 30 年頃	オリジナル	94
「法相宗秘事絵詞」	作者不明	タケ、ヤナギ	不明	複製木版(雑誌「国華」)	96
「清香四溢」	作者不明	キク、タケ	不明	オリジナル	126
「松(仮題)」	菊川英泉	マツ	不明(江戸時代)	複製木版(雑誌「国華」?)	106
「秋草」	石垣抱真	ユリ、センノウ、アサガオ、オミナエシ	不明	複製木版(雑誌「国華」)	2
「松下彈琴図」	沈石田(中国人)	マツ、タケほか	不明	複製木版(雑誌「国華」?)	103

資料は制作時期の年代順に表示



「大黒の植木売り(仮題)」
堤秋月(琳好斎秋月) (版元：鶴屋金助)
文化年間(1804~1818)



「五節文章 菊月の文」
胡蝶園春升 (版元：田中)
弘化年間 (1840年代)



「市美弥景姿の福鼻肩」
歌川豊国 (三代)
嘉永年間 (1848~1854)



「春宵梅ノ宴」
歌川豊国 (三代) (版元：林庄)
嘉永年間 (1850頃)



「四季花くらべの内 秋」
歌川豊国 (三代) (版元：辻安)
嘉永6年 (1853)



「草花植木づくし(おもちゃ絵)」
歌川芳藤 (版元：文正堂)
安政5年 (1858) 2月